

安全データシート  
(SAFETY DATA SHEET)

制定日 2013 年 7 月 25 日  
改訂日 2023 年 2 月 20 日

整理番号 F0323E

[1. 化学品及び会社情報]

製品名： C テープ  
会社名： 古河電工パワーシステムズ株式会社  
住所： 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡 5-1-9  
担当部門： 第二事業部 エフコ製造部  
電話番号： 0463-21-4901  
FAX 番号： 0463-21-5509

[2. 危険有害性の要約]

GHS 分類

物理化学的危険性

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 爆発物：       | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 可燃性ガス：     | 区分に該当しない（分類対象外） |
| エアゾール：     | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 酸化性ガス：     | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 高压ガス：      | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 引火性液体：     | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 可燃性固体：     | 分類できない          |
| 自己反応性化学品：  | 分類できない          |
| 自然発火性液体：   | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 自然発火性固体：   | 分類できない          |
| 自己発熱性化学品：  | 分類できない          |
| 水反応可燃性化学品： | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 酸化性液体：     | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 酸化性固体：     | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 有機過酸化物：    | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 金属腐食性化学品：  | 分類できない          |
| 鈍性化爆発物：    | 区分に該当しない（分類対象外） |

健康に対する有害性

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 急性毒性（経口）：         | 分類できない          |
| 急性毒性（経皮）：         | 分類できない          |
| 急性毒性（吸入：ガス）：      | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 急性毒性（吸入：蒸気）：      | 区分に該当しない（分類対象外） |
| 急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）：  | 分類できない          |
| 皮膚腐食性／刺激性：        | 分類できない          |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性： | 分類できない          |

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 呼吸器感作性：         | 分類できない |
| 皮膚感作性：          | 分類できない |
| 生殖細胞変異原性：       | 分類できない |
| 発がん性：           | 分類できない |
| 生殖毒性：           | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性（単回暴露）： | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性（反復暴露）： | 分類できない |
| 誤えん有害性：         | 分類できない |

環境に対する有害性

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 水生環境有害性 短期（急性）： | 分類できない |
| 水生環境有害性 長期（慢性）： | 分類できない |
| オゾン層への有害性：      | 分類できない |

[3. 組成及び成分情報]

化学物質・混合物の区別：混合物

|              | 基材                                                                           |                                                                              |                                                               |                                               |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
|              | 主材                                                                           | 導電材                                                                          | 加硫剤                                                           | 軟化剤                                           |
| 化学名<br>又は一般名 | ブチルゴム                                                                        | カーボンブラック                                                                     | p,p'-ジベンゾイル<br>キノンジオキシム                                       | ポリブテン                                         |
| 分子式<br>又は構造式 | (C <sub>5</sub> H <sub>8</sub> .C <sub>4</sub> H <sub>8</sub> ) <sub>x</sub> | C                                                                            | C <sub>20</sub> H <sub>14</sub> N <sub>2</sub> O <sub>4</sub> | (C <sub>4</sub> H <sub>8</sub> ) <sub>x</sub> |
| 化審法番号        | 6-764                                                                        | —                                                                            | 3-1010, 3-2966                                                | 6-774                                         |
| CAS No.      | 9010-85-9                                                                    | 1333-86-4                                                                    | 120-52-5                                                      | 9003-29-6                                     |
| 国連番号         | —                                                                            | 1361                                                                         | —                                                             | —                                             |
|              | 基材                                                                           | 糊材                                                                           |                                                               |                                               |
|              | 軟化剤                                                                          | 主材                                                                           | 導電材                                                           | 軟化剤                                           |
| 化学名<br>又は一般名 | ナフテン                                                                         | ブチルゴム                                                                        | カーボンブラック                                                      | ポリブテン                                         |
| 分子式<br>又は構造式 | 非公開                                                                          | (C <sub>5</sub> H <sub>8</sub> .C <sub>4</sub> H <sub>8</sub> ) <sub>x</sub> | C                                                             | (C <sub>4</sub> H <sub>8</sub> ) <sub>x</sub> |
| 化審法番号        | —                                                                            | 6-764                                                                        | —                                                             | 6-774                                         |
| CAS No.      | —                                                                            | 9010-85-9                                                                    | 1333-86-4                                                     | 9003-29-6                                     |
| 国連番号         | —                                                                            | —                                                                            | 1361                                                          | —                                             |

PRTR 法 改正化管法政令（2021 年 10 月 20 日公布）

|              |         |
|--------------|---------|
| 第一種指定化学物質：   | 該当物質含まず |
| 特定第一種指定化学物質： | 該当物質含まず |
| 第二種指定化学物質：   | 該当物質含まず |

労働安全衛生法

|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| 通知対象化学物質： | 別表 9 No.130 カーボンブラック    |
| 通知対象化学物質： | 別表 9 No.168 石油系炭化水素（鉱油） |

---

#### [4. 応急措置]

- 吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸し易い姿勢で休息させる。体を毛布等で覆い保温して安静を保ち、直ちに医師の手当てを受ける。呼吸が困難な時には酸素吸入を行う。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行う。
- 皮膚に付着した場合： 何か異変があった場合は直ちに汚染された衣服を脱ぎ、多量の水と石鹸水で優しく洗う。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合： 目を擦ってはならない。清浄な水で数分間注意深く洗う。コンタクトを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も最低 15 分間洗浄した後、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐ。新鮮な空気のある場所に移し、呼吸し易い姿勢で休息させる。体を毛布等で覆い保温して安静を保ち、医師の手当てを受ける。

---

#### [5. 火災時の措置]

- 適切な消火剤： 粉末、泡などの消火剤を用いると有効。
- 使ってはならない消火剤： 二酸化炭素消火剤。
- 消火方法： 消火作業は風上から行なう。危険でなければ製品を火災区域から移動させる。消火作業の状況に応じて呼吸保護具を着用する。
- その他： 燃焼の際、CO、CO<sub>2</sub>などのガスや黒煙等が発生する。

---

#### [6. 漏出時の措置]

- 人体に対する注意事項： 特になし。
- 保護具及び緊急時措置： 特になし。
- 環境に対する注意事項： 特になし。  
下水及び公共水域に流出しないようにする。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材： 飛散したものをかき集め適当な容器に回収する。

---

#### [7. 取扱い及び保管上の注意]

- 取扱い： 特になし。
- 保管： 変質、変形を避けるため、雨、風、日光、熱に曝されない屋内で常温保存する。

---

#### [8. ばく露防止及び保護措置]

- 保護具： 特になし。

---

[9. 物理的及び化学的性質]

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 物理状態：                  | 固体。       |
| 色：                     | 黒。        |
| 臭い：                    | なし。       |
| 融点／凝固点：                | データなし。    |
| 沸点又は初留点及び沸点範囲：         | データなし。    |
| 可燃性：                   | データなし。    |
| 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：     | データなし。    |
| 引火点：                   | データなし。    |
| 自然発火点：                 | データなし。    |
| 分解温度：                  | 250℃以上。   |
| pH：                    | データなし。    |
| 動粘性率：                  | データなし。    |
| 溶解度：                   | データなし。    |
| n-オクタノール／水分配係数（log 値）： | データなし。    |
| 蒸気圧：                   | データなし。    |
| 密度及び／又は相対密度：           | 1.22（比重）。 |
| 相対ガス密度：                | データなし。    |
| 粒子特性：                  | データなし。    |
| その他のデータ：               | トルエンに可溶。  |

---

[10. 安定性及び反応性]

|             |                                             |
|-------------|---------------------------------------------|
| 反応性、化学的安定性： | 通常の取扱い及び保管では安定である。                          |
| 危険有害反応可能性：  | 自然発火、水との反応性ともになし。酸化性なし、自己反応性・爆発性なし。粉塵爆発性なし。 |
| 避けるべき条件：    | 現在のところ有用な情報なし。                              |
| 混触危険物質：     | 現在のところ有用な情報なし。                              |
| 危険有害な分解生成物： | 燃焼の際、CO、CO <sub>2</sub> などのガスや黒煙等が発生する。     |

---

[11. 有害性情報]

|                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 急性毒性：             | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 皮膚腐食性／刺激性：        | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性： | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性：    | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 生殖細胞変異原性：         | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 発がん性：             | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 生殖毒性：             | 十分なデータがないため分類できない。 |

|                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 特定標的臓器毒性（単回暴露）： | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 特定標的臓器毒性（反復暴露）： | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 誤えん有害性：         | 十分なデータがないため分類できない。 |

---

[12. 環境影響情報]

|            |                    |
|------------|--------------------|
| 生態毒性：      | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 残留性・分解性：   | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 生態蓄積性：     | 十分なデータがないため分類できない。 |
| 土壌中の移動性：   | 十分なデータがないため分類できない。 |
| オゾン層への有害性： | 十分なデータがないため分類できない。 |

---

[13. 廃棄上の注意]

該当法規に従って廃棄物処理を行うこと。

---

[14. 輸送上の注意]

|                 |                                                                 |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------|
| 国際規制：           | 非該当。                                                            |
| 国内規制：           | 国内法に従う                                                          |
| 輸送の特定の安全対策及び条件： | 特筆すべき事項はないが、極力漏出を避けるべく、容器の破損、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れ防止を行うことを推奨する。 |

---

[15. 適用法令]

|                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 消防法：              | 指定可燃物（合成樹脂類 3,000 kg） |
| 労働安全衛生法：          | 「3. 組成及び成分情報」に記載。     |
| 廃棄物の処理及び清掃に関する法律： | 産業廃棄物規則               |

---

[16. その他の情報]

事故・災害事例：記載される情報はない。

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成していますが、記載のデータおよび評価に関しては安全性を保証するものではありません。全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには、細心の注意が必要です。

ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。

また、特別な使用および取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。

(以上)